

## 国立第二小学校改築工事実施設計説明会における質問、意見及び回答

○日 時：①令和4年11月25日（金）19:00～21:00 ②令和4年11月27日（日）10:00～10:50

○場 所：国立第二小学校 体育館

○参加人数：①24名 ②24名

○市出席者：教育委員会教育部 橋本教育部長・島崎教育施設担当課長・立花教育施設担当係長  
 行政管理部 近藤建築営繕課長（27日）・折井学校施設担当係長（25日）  
 子ども家庭部 馬橋子ども家庭部参事  
 生活環境部 田代まちの振興課長  
 共同設計株式会社

No.	質問、意見	回答
①令和4年11月25日（金）		
1	校庭の大きさは現在と比べてどうなるか。	概ね同じ大きさです。
2	芝生は残るのか。	既存の芝生から新しい芝生に更新を行います。
3	感染症対策として導入される機能等があれば教えてほしい。	トイレの人感センサー付き照明器具や手洗い等の自動水栓を導入します。
4	普通教室の西日に対する対策は行っているか。	庇の設置及Low-E（複層）ガラスを導入します。
5	庇は西日にはあまり効果がないと思う。また複層ガラスでは対策としては不十分だと思うが、外付けのブラインド等は設置できないのか。	今後対応を検討します。
6	既存の二小と比べてライフサイクルコストはどのくらい増えるのか。	明確な数字はお示しできませんが、できる限りコストの低減に努めていきます。
7	今後多くの学校を建替えていくと思うが、学校施設全体のコストがどのようになるか確認することはできるのか。	学校施設の建替えに関する計画である「学校整備基本方針」の見直しを来年度行う予定であり、その中で建替えの予定や概要をお示ししていきたいと考えています。

8	二小に関してはコストについては検討していないということか。	工事に係るコストに関しては、12月の国立市議会の補正予算案を提出させていただく予定です。環境負荷低減も重要になってきますが、一方でコスト上昇にもかかわってくるので、引き続き検討していきます。
9	コストについてはどこかで公表しているのか。	毎年いくらかかったかということでは、市の決算書でご確認いただくことができます。今後かかる費用については、算出方法について市の内部で協議していきます。
10	家庭科室は2階以上にあった方がよいのではないか。	家庭科室については災害時の炊き出し等の対応のため、体育館への動線を確保することと、一般開放を行うことを踏まえ、1階に配置しています。
11	東側緑地のセキュリティ対策はどうなっているか。	東側緑地については夜間については閉鎖します。また、渡り廊下の下部に門及びフェンスを設けるため、学校関係者以外が自由に校舎棟に入ることはできません。
12	コミュニティ施設に、大広間のようなものはあるか。また、厨房施設はあるのか。	コミュニティ施設中央には、現在のたまり場と同じようにお使いいただけるコミュニティエリアがあります。また、コミュニティ給湯室にはキッチンがあります。
13	福社会館にある、料理教室ができるような調理室がほしい。	スペースにも限りがありますので、調理台を複数置く部屋を設ける計画にはなっていません。 校舎棟1階の家庭科室を一般開放していく方針なので、料理教室等は行っていただくことはできると思います。
14	会議ができるような部屋はあるか。	コミュニティ会議室1～3で、閉じられた空間で会議等を行っていただくことができます。
15	既存樹木の伐採の時期を教えてください。	詳細な時期は決まっていないので、改めてお知らせさせていただきます。

16	家庭科室の一般開放について、高齢者の方は平日日中に活動することが多いと思うので、学校が利用する時間帯とかぶってしまうのではないか。	コミュニティ施設のスペースにも限りがあるので、キッチンは今から増やすのは難しいです。学校施設であることを前提に、ご利用状況も確認しながら、家庭科室の開放の在り方を検討していきます。
17	既存プール解体後のプール授業はどのようにして行うのか。	第八小学校のプールを利用して授業を行う予定です。
18	工事中の騒音対策はどうなっているか。	建設工事についてはそこまで大きな音はでないので、養生シートを貼ることで対策を行います。解体工事については音が大きいので、防音パネルの設置により騒音対策を行います。あわせて、水を撒くなどの防塵対策も行います。
19	工事は土日は休工になるのか。	市としては土日は休工にするのが望ましいと考えていますが、施工業者からは土曜日でも工事をしたいとの申し出があることが多いです。学校及び近隣住民の方に、必要以上のご迷惑がかからないよう、施工業者と協議していきます。
20	アスベストについて事前調査を行っているか。	事前調査の結果、今は使用されていない煙突の筒と廊下のダクトのパッキン材にアスベストが含まれていることを把握しています。工事の際は飛散しないよう、専門業者により撤去を行います。
21	特別教室の一般開放について、平日夜や休日に開放することはできないのか。	家庭科室・図工室を休日については開放する予定です。平日夜の開放についても、今後検討していきます。
22	太陽電池の設置はしないのか。災害対応としても有用だと思う。	現在の設計では、太陽光パネルを設置は計画されていますが、蓄電池の設置は計画されていません。施設稼働後に電力の需要量を把握したうえで、太陽光パネルの増設や蓄電池の設置、売電等について検討します。 また、空調についても自立発電型のエアコンを導入し、災害時の快適な環境づくりを目指した設計となっています。

23	車両の動線はどうなっているか。	給食の配送車両は敷地南東側が動線となり、児童の動線とは重ならないように計画しています。コミュニティ施設の来館者の駐車場については、敷地北東側にあり、こちらも児童の動線とは重ならないように計画しています。
24	体育館に更衣室はないのか。	児童については各教室で更衣を行う想定となっています。
25	工事工程計画で示されている工期が短くなったときに、次のフェーズの工事が前倒しで行われることはあるのか。	国庫補助金の申請において、各工程がいつ行われるかということが重要になっています。そのため、基本的にはこの計画を遵守するかたちで工事を進めていく想定です。施工業者決定後に再度工事工程計画を作り直すこととなりますので、そちらもお示ししていきます。
26	内水氾濫があった際の浸水高さとの敷地の高さの関係はどのようになっているか。	内水氾濫があっても敷地には大きな影響はないということは記憶していますが、詳細は確認して議事録にてお示しします。 (国立市内水浸水想定区域図においては、敷地南端の一辺と西側の一部が0.1～0.5m未満の浸水想定となっています。ただし、建物のフロアレベルは浸水の影響がないように計画しています。)
27	太陽光発電設備について、施設稼働後に増設等検討していくこととしている理由を教えてください。	学校施設の場合は土日の需要量は少ないため、あまり大きなパネルを設置しても無駄になってしまう可能性があります。そのため、電力の使用状況をみながら、段階的に増設していきたいと考えています。

28	男子トイレが小便器と個室の大便器に分かれていると、児童が個室に入りづらいということを聞いたことがある。すべて個室にすることはできないのか。	すべて個室にするということも、設計を進める中では検討しました。小便器を設置しないと、利用できる人数が少なくなってしまうので、休み時間に必要な児童が利用できないケースが生じる懸念があり、すべて個室にはしませんでした。対応としては、2階3階に1つつ個室の共用トイレを計画し、1階にも3つの個室の共用トイレを計画しています。 また、ハード面の対策だけで解決する問題ではないと考えています。例えば、我慢することが体に変化をもたらすことをしっかり伝えること等の対応が必要と考えています。
29	P3外構配置図の南北通路の二重点線、緑で塗られた半円、その下部にある半円はそれぞれ何を示しているのか。	二重点線は排水溝、緑で塗られた半円は既存の桜の木、その下部にある半円は土壇を示しています。
30	工事の各フェーズにおいて、児童が校庭を使用できないのはフェーズ5のみという認識でよいか。	その通りです。 学校開放については、他の小中学校や郵政研修所のグラウンドが代替として利用できないか調整を行っています。
31	工事の仮囲いの高さはどのくらいか。サッカーや野球の活動の中で、ボールが工事ヤード内に入ってしまうことはないか。	仮囲いの高さは3m程度なので、基本的にはボールが工事ヤード内に入ることはないと考えています。
32	防災井戸はなくなってしまうのか。	防災井戸については改築後も手押しポンプを整備して、引き続きご利用いただけます。
33	電動ポンプはないのか。	防災担当とも協議する中で、手押しポンプの性能の向上や、停電時の利用を踏まえ、手押しポンプを整備する計画としています。
34	工事車両の通る道路は決まっているか。	施工業者決定後に決まることとなりますので、工事説明会で改めて説明させていただきます。

35	学校開放用倉庫はプール解体時に撤去されると思うが、工事期間中の仮置きと建て替え後の倉庫はどのようになるか。倉庫は今より大きくしてほしい。	仮置きの倉庫は市が用意します。建て替え後は、校庭北側の屋外倉庫の一部をお使いいただくかたちになります。学校開放団体のみなさまには、生涯学習課の方から改めてお知らせをいたします。
36	国立市は屋外運動施設が少ないので、今後建替えを進めるにあたって、ナイター設備の導入を積極的に検討してほしい。（意見）	
37	コミュニティ施設のキッチンは複数人が一緒に使うには狭いのではないか。設計内容について、指定管理者とどのような話をしたのか。	什器の配置などを工夫し、使いやすいキッチンとなるよう検討していきます。 指定管理者運営委員会には、設計の大枠が固まった段階で一度ご説明させていただいています。その際には、キッチンが狭いといったご意見はいただいております。
38	小上がりコーナーはどのような使い方をされるのか。	乳幼児が遊べるような空間となる予定です。
39	防災備蓄倉庫はどこに整備されるのか。広さはどうなるのか。	防災備蓄倉庫は体育館棟1階の北西角に整備します。広さは現在よりも少し広くなります。体育館棟3階にも一部防災備蓄用のスペースを確保しています。
40	教職員の執務環境向上のために工夫したことはあるか。職員室の広さはどうなるのか。シャワー室は整備されるか。	広さについては既存校舎の職員室の面積を確認し議事録においてお示しします。（既存99㎡⇒新校舎166㎡）シャワー室については1階のシャワー付きトイレをご利用いただけます。また、職員室の北側には、休憩や打合せに使用できるスペースを確保しています。
41	学校開放について、校庭が使えない期間について、市の他の施設を優先して利用できる等の配慮をしてほしい。	学校開放団体のみなさまにも相談させていただきながら、代替施設の確保について努力していきます。

①令和4年11月27日（日）

1	校庭が使用できない時期はいつになるのか。	P10の工事工程計画のフェーズ5（2026年10月～2027年3月（予定））の期間は校庭が使用できません。
2	プール解体工事と校舎棟建設工事が重なっている時期は使用できるのか。	一時的ではありますが、利用できるスペースがかなり狭くなります。
3	校庭の東西・南北の延長はどれくらいか。	東西が約62m南北が約90mです。
4	防球ネットは設置されるのか。高さは。	北西南側には防球ネットが設置されます。高さは約10mです。
5	工事の時間帯と工事が行われる曜日を教えてほしい。	基本的には平日8時から18時頃になると思います。天候等の影響で工期に遅れが生じた場合や連続して行う必要のある工程を行う際については、土曜日にも工事を行うことがあります。施工業者がまだ決まっていますので、決定後打合せをしたうえで、4月頃に改めて工事説明会の中でアナウンスさせていただきます。
6	工事説明会の時に工事車両の動線も教えてほしい。	承知しました。
7	日曜日・祝日についてはどうか。	日曜日はお休みにしたいと考えています。祝日については、水曜日など週の中日にあたる場合には、作業を連続して行うために工事を行わせていただく可能性が高いです。
8	土曜日の工事の時間帯について、9時から開始するなど、時間を遅らせてほしい。	ご希望いただいた内容については、施工業者とも共有して、4月の工事説明会にて方針をお示しします。
9	P3外構配置図で緑で塗られた植栽帯が示されているが、どのような樹種が植えられるのか。	東側緑地については、既存樹木を最大限に生かし、今の雰囲気を保つように計画しています。その他については、新植する樹木が多くなっています。低中高木をバランスよく配置する計画です。
10	落葉樹・針葉樹は混在しているのか。	その通りです。
11	工事期間中に利用できる門はどうか。	工事のフェーズごとに使用できなくなる門はありますが、どのフェーズにおいても2か所門を確保する計画となっています。詳細について、学校を通じてお知らせさせていただきます。

12	普通教室について現在と異なる点を教えてほしい。	現在よりも教室が広くなるとともに、収納スペースについても拡充する計画にしています。その他にも現在は黒板は固定式ですが、上下可動式の黒板を導入します。
13	工事期間中は仮設で芝生は整備されるのか。	仮設で芝生を整備することは予定していません。既存の芝生については、学校活動の中で捕植用として継承していきます。
14	太陽光発電設備の発電量はどの程度か。	当初は5kW相当の太陽光発電設備を整備します。複合施設が整備されることで時間帯ごとの需要量がシミュレーションしづらい面があるため、施設稼働後に電力の需要量を把握したうえで、太陽光パネルの増設や蓄電池の設置、売電等について検討します。
15	最終的には施設として排出量ゼロを目指すのか。	太陽光パネルの設置だけで、排出量をゼロにするのは難しいと考えています。ただし、すでに学校については100%再生可能エネルギーの電力会社から電力供給を受けています。 現在市の環境政策課の方でゼロカーボンシティの実現に向けた計画策定を進めいるところです。
16	P2の鳥瞰図には敷地南側のバス停前に空地があるが、P3の外構配置図にはない。どちらが正しいのか。	P2の鳥瞰図は設計の途中段階で作成したイメージ図であり、P3の外構配置図が正しい内容となっています。なお、敷地南西端にはポケットパークを設け、ベンチを整備する計画です。
17	西福祉館の機能はコミュニティ施設に集約されるのか。	西福祉館の機能は、現在よりも向上させたかたちでコミュニティ施設に移転することになります。
18	コミュニティ施設に入る動線はどうなっているか。	学校の動線とは完全に分かれています。
19	現在の西福祉館は廃止されるのか。	現在の西福祉館は廃止されます。建物の活用については今後検討していきます。
20	P3の外構配置図を見ると北側に出入口があるように見えるが、北門が設置されるのか。	北門ではなくフェンスです。北門は設置しません。